

## 平成21年12月期 第1四半期決算短信

平成21年5月14日

上場会社名 アライドテレシスホールディングス株式会社  
 コード番号 6835 URL <http://www.at-global.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長  
 問合せ先責任者 (役職名) IR部長  
 四半期報告書提出予定日 平成21年5月15日

(氏名) 大嶋 章禎  
 (氏名) 原 洋一  
 配当支払開始予定日 未定

上場取引所 東

TEL 03-5437-6007

未定

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成21年12月期第1四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第1四半期	7,609	△39.4	△946	—	△224	—	△309	—
20年12月期第1四半期	12,566	△4.8	917	—	△445	—	△490	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年12月期第1四半期	△1.97	—
20年12月期第1四半期	△3.13	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年12月期第1四半期	22,507	13,450	59.2	85.02
20年12月期	24,017	14,115	58.4	89.45

(参考) 自己資本 21年12月期第1四半期 13,332百万円 20年12月期 14,027百万円

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年12月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
21年12月期	0.00	—	—	—	—
21年12月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無  
 現時点では配当の有無については未定であります。

### 3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	17,160	△33.2	△860	—	△210	—	△330	—	△2.10
通期	43,550	△9.4	900	△70.6	600	—	300	△33.2	1.91

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

平成21年12月期の業績予想につきましては、平成21年2月17日付の「平成20年12月期決算短信」発表時に公表いたしました業績予想から修正しておりません。業績予想に関する事項につきましては、3ページ「定性的情報・財務諸表等 3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有  
新規 一社 (社名 ) 除外 2社 (社名 アライドテレシスネットワークス(株) )  
コレガホールディングス(株)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は、4ページ「定性的情報・財務諸表等 4. その他」をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)  
① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
② ①以外の変更 無  
(注)詳細は、4ページ「定性的情報・財務諸表等 4. その他」をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |              |              |              |              |
|----------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 21年12月期第1四半期 | 156,876,421株 | 20年12月期      | 156,876,421株 |
| ② 期末自己株式数            | 21年12月期第1四半期 | 55,603株      | 20年12月期      | 55,603株      |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 21年12月期第1四半期 | 156,820,818株 | 20年12月期第1四半期 | 156,770,837株 |

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって業績予想とは大きく異なる可能性があります。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における国内外の経済は、景気の急激な後退局面が続きました。当社グループが関わるネットワーク関連業界においても、設備投資の抑制や先送りが見られるなど、当社グループを取り巻く環境は非常に厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは、長期的視野に立ったプロモーション活動を継続し、一般企業をはじめ、公共・医療・教育市場、軍事施設及び地域通信事業者を中心にネットワーク・ソリューションを提供してまいりました。

以上の結果、連結売上高は76億9百万円（前年同期比39.4%減少）となりました。地域別にみると日本は、売上高40億70百万円、欧米は、売上高31億17百万円、アジア・オセアニアは、売上高4億21百万円となりました。営業利益は、9億46百万円の損失（前年同期9億17百万円の利益）、経常利益は、2億24百万円の損失（前年同期は4億45百万円の損失）、四半期純利益は、3億9百万円の損失（前年同期は4億90百万円の損失）となりました。

第2四半期以降の景気動向も不透明感があり、厳しい状況が継続するものと思われませんが、公共投資など一部で回復が見られるなど、景気悪化のテンポが緩む兆しが見え始めております。また、各国の景気対策に通信設備の再構築が盛り込まれるなど、ネットワーク関連業界にとって追い風になると期待される政策も浮上しております。

当社グループは、引続き、品質・価格競争力に優れた製品の積極的な提案を継続することで、受注拡大につなげていけるものと考えております。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、225億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億10百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が減少した一方で、現金及び預金が増加したこと等によるものであります。負債合計につきましては、90億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億46百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少等によるものであります。純資産につきましては、134億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億64百万円の減少となりました。これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.8ポイント上昇となる59.2%となりました。

#### キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末比5億31百万円増加となる38億23百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は、以下のとおりであります。

#### <営業活動によるキャッシュ・フロー>

当第1四半期連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは5億91百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失を2億71百万円計上し、為替差益8億80百万円、減価償却費1億39百万円などを調整し、売上債権25億63百万円の減少、たな卸資産2億65百万円の減少による収入等、仕入債務12億81百万円の減少による支出等によるものであります。

#### <投資活動によるキャッシュ・フロー>

当第1四半期連結会計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは1億26百万円の支出となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1億5百万円等によるものであります。

#### <財務活動によるキャッシュ・フロー>

当第1四半期連結会計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは7百万円の収入となりました。これは短期借入金の増加15百万円と長期借入金の返済7百万円によるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績予想に関する事項につきましては、本日平成21年5月14日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

平成21年1月1日付にて、アライドテレシスネットワークス株式会社（当社の連結子会社）はアライドテレシス株式会社（当社の連結子会社）に、コレガホールディングス株式会社（当社の連結子会社）は株式会社コレガ（当社の連結子会社）に吸収合併されたことにより連結子会社の数が減少し37社となっております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

- ① 定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。
- ② 法人税等については、加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法により算出しております。なお、連結財務諸表における重要性が乏しい連結子会社については、経営環境に著しい変化が発生しておらず、四半期財務諸表における税金費用の計算にあたり、税引前四半期純利益に前年度の損益計算書における税効果会計適用後の法人税等の負担率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
- ② 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。なお、この変更に伴う損益への影響は軽微であります。
- ③ 当第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。なお、この変更に伴う損益への影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,085,532	3,557,382
受取手形及び売掛金	6,748,770	9,038,209
商品及び製品	5,434,229	5,161,803
仕掛品	251,221	341,887
原材料及び貯蔵品	1,190,507	1,268,542
前払費用	649,063	626,064
その他	1,201,771	1,284,362
貸倒引当金	△405,588	△550,811
流動資産合計	19,155,508	20,727,439
固定資産		
有形固定資産	2,302,024	2,262,659
無形固定資産		
その他	194,553	191,723
無形固定資産合計	194,553	191,723
投資その他の資産		
その他	879,512	856,145
貸倒引当金	△24,338	△20,066
投資その他の資産合計	855,174	836,079
固定資産合計	3,351,752	3,290,462
資産合計	22,507,261	24,017,902
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,103,692	4,132,966
短期借入金	694,093	641,018
未払費用	1,225,489	1,127,207
未払金	670,471	845,674
未払法人税等	173,327	364,176
賞与引当金	387,281	236,002
前受収益	1,369,389	1,274,585
その他の引当金	224,097	173,181
その他	354,715	254,170
流動負債合計	8,202,558	9,048,983
固定負債		
長期借入金	105,146	108,199
退職給付引当金	640,372	641,089
その他の引当金	35,955	35,828
その他	72,560	68,699
固定負債合計	854,034	853,815

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
負債合計	9,056,592	9,902,799
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,807,675	9,807,675
資本剰余金	11,938,053	11,938,053
利益剰余金	△8,982,786	△8,673,732
自己株式	△12,085	△12,085
株主資本合計	12,750,856	13,059,910
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,393	△589
為替換算調整勘定	583,934	967,896
評価・換算差額等合計	581,541	967,306
新株予約権	118,271	87,886
純資産合計	13,450,669	14,115,102
負債純資産合計	22,507,261	24,017,902

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)
売上高	7,609,974
売上原価	4,042,824
売上総利益	3,567,149
販売費及び一般管理費	4,513,958
営業損失(△)	△946,809
営業外収益	
受取利息	6,554
持分法による投資利益	4,468
為替差益	720,014
その他	8,735
営業外収益合計	739,772
営業外費用	
支払利息	14,841
その他	2,675
営業外費用合計	17,516
経常損失(△)	△224,553
特別利益	
固定資産売却益	450
貸倒引当金戻入額	1,623
新株予約権戻入益	1,502
特別利益合計	3,575
特別損失	
固定資産売却損	384
固定資産除却損	1,733
事業再編損	48,737
その他	19
特別損失合計	50,873
税金等調整前四半期純損失(△)	△271,851
法人税、住民税及び事業税	37,201
法人税等合計	37,201
四半期純損失(△)	△309,053

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純損失(△)	△271,851
減価償却費	139,127
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6,752
賞与引当金の増減額(△は減少)	147,560
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△3,743
受取利息及び受取配当金	△6,554
支払利息	14,841
為替差損益(△は益)	△880,675
持分法による投資損益(△は益)	△4,468
固定資産売却損益(△は益)	△66
固定資産除却損	1,733
未払費用の増減額(△は減少)	42,385
売上債権の増減額(△は増加)	2,563,953
たな卸資産の増減額(△は増加)	265,118
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,281,055
事業再編損失	48,737
その他	25,569
小計	793,857
利息及び配当金の受取額	6,554
利息の支払額	△14,170
法人税等の支払額	△192,151
事業再編による支出	△2,237
営業活動によるキャッシュ・フロー	591,852
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△105,321
有形固定資産の売却による収入	702
無形固定資産の取得による支出	△25,846
投資有価証券の取得による支出	△148
貸付金の回収による収入	5,999
その他	△2,073
投資活動によるキャッシュ・フロー	△126,687
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(△は減少)	15,647
長期借入金の返済による支出	△7,668
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,978
現金及び現金同等物に係る換算差額	57,962
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	531,105
現金及び現金同等物の期首残高	3,292,853
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,823,959

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第1四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

当連結グループは、情報通信・ネットワーク関連事業のみを行っているため、事業の種類別セグメント情報の記載は省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

当第1四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

	日本(千円)	欧米(千円)	アジア・ オセアニア(千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結(千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	4,070,450	3,117,909	421,614	7,609,974	—	7,609,974
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	144,445	14,148	2,009,684	2,168,278	(2,168,278)	—
計	4,214,895	3,132,057	2,431,298	9,778,252	(2,168,278)	7,609,974
営業利益又は損失(△)	△690,037	△39,998	△23,145	△753,181	(193,627)	△946,809

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 欧米 : アメリカ、カナダ、イギリス、フランス、ドイツ、オランダ、イタリア

(2) アジア・オセアニア : シンガポール、中国、オーストラリア、ニュージーランド、韓国

〔海外売上高〕

当第1四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

	北米	欧州	アジア・ オセアニア	計
I 海外売上高(千円)	1,248,864	1,791,447	421,614	3,461,926
II 連結売上高(千円)	—	—	—	7,609,974
III 連結売上高に占める海外 売上高の割合(%)	16.4	23.5	5.5	45.5

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北米 : アメリカ、カナダ

(2) 欧州 : イギリス、フランス、ドイツ、オランダ、イタリア

(3) アジア・オセアニア : シンガポール、中国、オーストラリア、ニュージーランド、韓国

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考資料」

## 前年同四半期に係る財務諸表等

## (1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年12月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	12,566,817
II 売上原価	6,507,371
売上総利益	6,059,446
III 販売費及び一般管理費	5,142,087
営業利益	917,358
IV 営業外収益	21,178
受取利息	12,806
受取配当金	102
持分法による投資利益	3,185
その他	5,084
V 営業外費用	1,383,965
支払利息	120,401
為替差損	1,261,098
その他	2,465
経常利損失	445,428
VI 特別利益	1,318
固定資産売却益	1,278
貸倒引当金戻入益	40
VII 特別損失	7,200
固定資産売却損	18
固定資産除却損	1,313
その他	5,868
税金等調整前四半期純損失	451,310
税金費用	39,537
四半期純損失	490,848

(2) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当連結グループは、情報通信・ネットワーク関連事業のみを行っているため、事業の種類別セグメント情報の記載は省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日）

	日本 (千円)	欧米 (千円)	アジア・ オセアニア (千円)	連結合計 (千円)	適用為替レート (1 USD)
売上高	6,929,104	4,993,300	644,412	12,566,817	106.60

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 欧米 : アメリカ、カナダ、イギリス、フランス、ドイツ、オランダ、イタリア

(2) アジア・オセアニア : シンガポール、中国、オーストラリア、ニュージーランド、韓国